

# 一宮市 認知症支援ガイドブック

～認知症になっても安心して暮らせるまち  
いちのみや～



誰もが認知症を発症したり、認知症の人とかかわる可能性があります。  
一宮市は、認知症になっても安心して暮らし続けることができるまちを目指し、このガイドブックを作成しました。認知症の進行に合わせて受けることができる様々なサービスや支援などの情報が書いてあります。  
あなたの気持ちが落ち着いた時に、ゆっくり読んでください。

一宮市

# 目次

1	認知症を知ろう！	P2
2	「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」	P6
3	認知症の経過と今後の暮らし～よりよい日々のために～	P8
4	相談したい	P10
5	医療について	P12
6	教えて！これからの暮らし	
	元気な体を維持したい	P13
	人と交流できる場所、家族がホッとできる場所、学ぶ場所	P14
	困ったときに助けてほしい	P14
	住まいや施設のこと	P16
	障害のある方へのサービス	P17
	自分のことを自分で決めたい	P17
	ボランティアサービス(有償)について	P18



## 知っク！情報！

### 知っているのと得する情報

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは？	P11
かかりつけ薬局をもちましょう	P12
おでかけ広場、サロンについて	P14
介護保険によるサポート	P15
消費者トラブル	P18

## 声

### 認知症の人の声

私は今71歳です。

62歳の時に若年性認知症と診断されました。

やはりショックでしたね。

診断を受けてから2年余りは、いろいろと悩み考えて過ごしたように思います。

そして、認知症になっても急に何もできなくなるわけではなく、今までと変わらない生活を送れるのではないかと思うようになりました。

この病気は、徐々に進行していき、忘れることや、今までできていた事ができなくなる、そんなことが増えてきます。

それは、とてもつらく悲しいことです。

でも、私は出来なくなることに目を向けるのではなく、「まだ、あれもできる、これもできる」今できることに喜びをみいだすように生活しています。

また、生活していく中で笑顔を大切にするようになりました。病気であっても笑顔でいたいからです。



# 1 認知症を知ろう！

私たちは、脳の神経細胞の働きによって、物を考えたり、行動したり、しゃべったりしています。認知症とは、主に脳の病気が原因となり、脳の神経細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることによって、思考や判断、記憶などの能力が低下して、日常生活の中でさまざまな困りごとが現れるようになった状態です。認知症という特定の病気があるのではなく、なんらかの病気が原因で認知症という状態になる、そのように理解してください。代表的な認知症は次の4つです。

## アルツハイマー型認知症

一番多い認知症ですが、その原因はまだ不明です。アミロイドβというタンパク質が脳に蓄積することから始まり、やがて神経細胞が変性し、脳が萎縮して起こると考えられています。症状は緩やかに進行します。同じことを何度も聞き返すなどの症状から始まり、行動・心理状態(BPSD)として夜間せん妄、幻覚、妄想、行方不明なども起こることがあります。

## 血管性認知症

脳梗塞や脳出血などによって脳の神経細胞が損傷をうけて壊死し、その部分の機能低下によって起こる認知症です。症状は脳の損傷を受けた部位によって異なり、認知機能障害や感情失禁と呼ばれる急激な感情の変動、抑うつ状態、意欲低下、反応遅延、他にも歩行障害や手足の麻痺などが見られます。

## 前頭側頭型認知症

臨床的特徴は、初期には、社会的逸脱行動や人格変化が目立ち、無為、無関心がみられ、徐々に発語が乏しくなり、同じ言葉を繰り返すなどの常同言語がみられ、やがて言葉が出なくなり緘黙状態と呼ばれるようになります。

## レビー小体型認知症

脳にレビー小体と呼ばれるタンパク質ができ、蓄積された脳部位の神経細胞が変性損壊することで起こります。特徴的な症状に幻視があり、他に睡眠中に怒鳴ったり奇声をあげたりするなどの異常言動があります。また、手足の動きが悪くなったり震えたり転びやすくなったりすることもあります。

# 若年性認知症とは

## ◇認知症は高齢者だけではありません

認知症は、一般的には高齢者がなりやすいものですが、64歳以下で発症した場合、若年性認知症とされます。東京都健康長寿医療センターが2020年に発表したデータによれば、日本には若年性認知症のある人が約3万5700人いると推計されています。

若年性認知症の場合、多くの人が現役で仕事や家事・育児をしている場合があるので、本人だけでなく、家族への影響も大きく、病気のために家族の生活に大きな支障が出て、困難な状態が続き、家庭環境が崩壊してしまうこともあります。

また、子どもへの親の病気が与える心理的影響は大きく、教育、就職、結婚など人生設計が変わることにもなりかねません。認知症は高齢者特有の病気であると思われていたり、うつや更年期障害と似ていることがあるため、しばしば発見が遅れることが報告されています。以下のような初期の変化があった場合、「一時的な思い過ごしかも、、、」とやり過ごさず、第三者の客観的な意見を聞くことがとても重要になります。第三者の指摘で発見されることが多く本人や家族では、徐々に起きている変化に気づきにくかったり、認めたくない気持ちが働くからです。

## ◇若年性認知症と高齢者の認知症との違い

- ・発症年齢が若い(平均50歳)
- ・認知症だとは思わないため受診が遅れる
- ・経済的に困窮する可能性がある
- ・介護者が配偶者に集中しがち
- ・女性より男性の方が多い
- ・本人や配偶者の親の介護が重なることもあり介護負担が大きくなる



## ◇若年性認知症を疑う初期の変化

- ・物事の手順が悪くなる
- ・大事な約束(取引先との約束など)を忘れる
- ・気分がふさぎ込むことが多い
- ・外出したがる
- ・間違いを指摘されると激怒する
- ・カゼ薬や頭痛薬を多用する
- ・食べ物の好みが変わる
- ・話が通じない
- ・言葉がスムーズに出てこない



## ◇若年性認知症の人のサポート

まず、目的ごとの支援制度がありますので、それを知っておいてください。

### ●経済的な支援

- ・自立支援医療(精神通院医療)、精神障害者保健福祉手帳など。詳しくはP17をご覧ください。

### ●子育て支援


- ・就学援助：市町村ごとに家庭の事情に応じて、義務教育期間中の子どもの学習に必要な費用について援助を行っています。
- ・児童扶養手当：一人親や、配偶者に重度の障害がある人で、子どもを育てている場合に対象となります。

### ●生活支援

- ・介護保険(40歳以上)：若年性認知症の場合、40歳以上であれば利用できます。デイサービスやデイケアなどを利用することもできます。
- ・障害福祉サービス：生活に必要な介護サービスの提供や、一般企業での就労が困難な人に対する就労機会の提供や働くときに必要な能力向上のための訓練などを行っています。

## ◇認知症の人と接するときの2つのポイント

- 認知症の人は大きな音を恐怖や不安と感じやすい傾向があります。だから、笑顔で思いやりを込めて、よい感情が残る接し方を心がけてください。
- 認知症の人はゆっくりとしたペースで生きています。だから、急かさずにゆっくりと、本人のペースに合わせて接してあげてください。

 メモ



# 早期発見と予防(治療)の大切さ

## ◇MCIとは？

### ●認知症の早期発見の必要性

認知症を発症する前から脳には異変が生じているといわれており、記憶障害などの軽い症状が出る状態を軽度認知障害(MCI)と呼んでいます。認知症とは言えず、認知症と正常の間のグレーゾーンともいえる状態です。

このMCIの人は、年間5～15%が認知症を発症するとされ、認知症の前段階と考えられています。この段階では、記憶力、判断力、計算力などの認知機能の一部に軽度の問題がある状態ですが、日常生活にはほとんど支障がないため、「些細なもの忘れ」と思われて見過ごされています。しかし、この段階で適切な対応をすれば認知症の発症を抑制したり、発症を遅らせることができる、ということが最近の研究でわかってきました。このMCIはいわゆる「病気」ではないため、この段階での治療的介入には賛否両論がありますが、治療的介入は薬物的な介入だけではありません。

MCIに限りませんが、あらゆる病気の予防や改善には、「危険因子」を減らすこと、「防御因子」を増やすことが極めて重要です。MCIの場合、危険因子としては、動脈硬化と糖尿病があり、高血圧やうつもそうです。防御因子は、適度な運動、食事、社会交流、睡眠などが知られています。

### ●MCIの予防法

あらゆる病気の予防は、「適度な運動」「バランスのよい栄養摂取」そして「質のよい睡眠」です。MCIの場合、これら3つに「知的刺激」と「社会的コミュニケーション」を加えた5つが基本となります。そして、必要に応じて「薬」の追加、というのが好ましいと考えられています。『Lancet』という医学学術雑誌に2017年に発表された論文によりますと、認知症の40%は予防できるとしています。この40%という数字は大きな意味を含んでいます。日本では2025年には認知症の人が約700万人にのぼり、「高齢者の5人に1人が認知症になる」という計算になります。もし、700万人の40%、つまり280万人が認知症にならなくてすむのであれば、計算上ですが、「高齢者の9人に1人」で収まることとなります。上記論文に掲載された12のリスク因子を加味して認知症リスクチェックリストを次に掲げます。



# 2 自分でできる認知症の気づき チェックリスト

「自分でできる認知症の気づき  
チェックリスト」をやってみましょう！

## 自分でできる 認知症の気づきチェックリスト

最もあてはまるところに○をつけてください。

チェック①	まったくない	ときどきある	頻繁にある	いつもそうだ
財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか 	1点	2点	3点	4点
チェック② 5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか 	1点	2点	3点	4点
チェック③ 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあるとされますか 	1点	2点	3点	4点
チェック④ 今日が何月何日かわからないときがありますか 	1点	2点	3点	4点
チェック⑤ 言おうとしている言葉が、すぐに出てこないことがありますか 	1点	2点	3点	4点

※このチェックリストの結果はあくまでもおおよその目安で医学的診断に代わるものではありません。

認知症の診断には医療機関での受診が必要です。


※身体機能が低下している場合は点数が高くなる可能性があります。





「ひょっとして認知症かな？」  
 気になり始めたら自分でチェックしてみましょう。

※ご家族や身近な方がチェックすることもできます。

<p><b>チェック⑥</b></p> <p>貯金のおし入れや、 家賃や公共料金の 支払いは一人でできますか</p> 	<p>問題なく できる</p> <p>1点</p>	<p>だいたい できる</p> <p>2点</p>	<p>あまり できない</p> <p>3点</p>	<p>できない</p> <p>4点</p>
<p><b>チェック⑦</b></p> <p>一人で買い物に 行けますか</p> 	<p>問題なく できる</p> <p>1点</p>	<p>だいたい できる</p> <p>2点</p>	<p>あまり できない</p> <p>3点</p>	<p>できない</p> <p>4点</p>
<p><b>チェック⑧</b></p> <p>バスや電車、自家用車 などを使って一人で 外出できますか</p> 	<p>問題なく できる</p> <p>1点</p>	<p>だいたい できる</p> <p>2点</p>	<p>あまり できない</p> <p>3点</p>	<p>できない</p> <p>4点</p>
<p><b>チェック⑨</b></p> <p>自分で掃除機や ほうきを使って 掃除ができますか</p> 	<p>問題なく できる</p> <p>1点</p>	<p>だいたい できる</p> <p>2点</p>	<p>あまり できない</p> <p>3点</p>	<p>できない</p> <p>4点</p>
<p><b>チェック⑩</b></p> <p>電話番号を調べて、 電話をかけること ができますか</p> 	<p>問題なく できる</p> <p>1点</p>	<p>だいたい できる</p> <p>2点</p>	<p>あまり できない</p> <p>3点</p>	<p>できない</p> <p>4点</p>

チェックしたら、①から⑩の合計を計算 ▶ 合計点  点

20点以上の場合は、認知機能や社会生活に支障が出る可能性があります。  
 10ページ以降で紹介しているお近くの医療機関や地域包括支援センターに相談してみましょう。

### 3 認知症の経過と今後の暮らし ～よりよい日々のために～

認知症ケアパスとは、認知症かもうなサービスが受けられるのかの  
ください。代表的なアルツハイマー型

#### 認知症かもしれない

相談したい	<p>【専門職の相談】地域包括支援センター P10、認知症地 【介護家族による相談】認知症介護家族交流会</p>
医療について	<p>かかりつけ医 認知症サポート医 認知症の相談ができる かかりつけ薬剤師・歯科医 【医療または要支援1以上】通所リハ</p>
元気な体を維持したい	<p>【無料で参加できる教室】頭と体の体操教室、脳活サイクルくらぶ 等 P13 【事業対象者、要支援1・2の方】あんしん介護予防事業 等 P13</p>
人と交流できる場所 家族がホッとできる場所 学ぶ場所	<p>【認知症の人を中心とした相談窓口やつどい】認知症カフェ P14 【認知症介護家族が中心の会】認知症介護家族支援教室 P14、</p>
困ったときに助けてほしい	<p>【地域の中で支える人】認知症サポーター、民生委員、自治体（老人会、 【介護保険外の公的なサービス】ちょこボラサービス P18 【介護保険のサービス】訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所生活介護、 【その他】消費者ホットライン P18</p>
住まいや施設のこと	<p>【介護保険外のサービス】 【介護保険のサービス】 自宅 【介護保険のサービス】住宅改修、福祉用具サービス</p>
障害のある方へのサービス	<p>【公的なサービス】障害年金制度、精神障害者保健福</p>
自分のことを自分で決めたい	<p>【公的なサービス】日常生活自立支援事業 P17、成年後見</p>
仕事を続けたい 役に立ちたい	<p>【相談窓口】仕事 ハローワーク一宮 【役に立ちたい】ボランティア活動の紹介(社会福祉協議会)</p>

しれないと不安な方や認知症の診断を受けた方、その家族の方が、どのよ  
情報をまとめたものです。これからの暮らしの道しるべとして参考にして  
認知症の進行例になります。あくまでも目安としてください。

## 常に介護が必要

域支援推進員、認知症初期集中チーム P10、ケアマネジャー、一宮市高年福祉課  
ききょうの会 P14

病院 P12 認知症疾患医療センター（上林記念病院）P12  
ピリテーション・訪問看護・訪問リハビリテーション

通所介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション

ききょうの会 P14

町内会など

認知症対応型通所介護 P15

サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム P16

介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、介護老人保健施設 P16  
レンタル、購入

社手帳、自立支援医療〈精神通院医療〉、精神障害者医療費 P17

制度 P17

## 4 相談したい

まずは、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターにご相談ください。

### ◇地域包括支援センター

身近な地域で、高齢者のさまざまな相談を受け付ける総合的なサービス拠点です。  
また、市の福祉サービスの紹介や申請代行はもちろん、地域のさまざまなサービスについても紹介します。

地域包括支援センター名	所在地	電話番号 (宮市の市外局番は 0586です。)	担当地区
やすらぎ	奥町字下口西72-1	61-3350	神山、今伊勢町、奥町
コムネックスみづほ	木曾川町黒田字西沼52	86-5333	葉栗、北方町、木曾川町
アウン	浅井町尾関字同者165	51-1384	西成、浅井町
ちあき	千秋町塩尻字山王1	81-1711	向山、富士、丹陽町、千秋町
萩の里	萩原町東宮重字蓮原36-1	67-3633	大和町、萩原町
泰玄会	小信中島字仁井西23-1	61-8273	起、小信中島、三条、大徳、朝日、開明
まちなか	松降1丁目2-18松降ビル4階	85-8672	宮西、貴船、大志

月～金曜日 9時～17時(12月29日～1月3日・祝日を除く)

### ◇認知症初期集中支援チーム

認知症の専門知識を持つ看護師・精神保健福祉士等がチームで、認知症またはその疑いのある人とその家族を訪問して困りごとをうかがい、一緒に解決策を考えます。

また、必要に応じて認知症の専門知識を持つ医師の訪問も行います。

【対象】市内にお住まいの40歳以上で、自宅で生活されており、かつ認知症が疑われる方や、認知症の方で次の①～③のいずれかに該当する方

- ① 認知症疾患の診断をうけていない
- ② 認知症疾患の臨床診断を受けたが、医療サービス、介護サービスをうけていない、または中断している
- ③ 何らかのサービスは受けているが、認知症による症状が強く、どのように対応したらよいか困っている

問い合わせ先: 認知症初期集中支援センターあんず ☎ 80-8262(月～金曜日 9時～17時 12月30日～1月3日・祝日は除く)

## ◇電話相談

### ●愛知県認知症電話相談

(認知症の人と家族の会・愛知県支部)

家族の会の電話相談は、家族の気持ちを受け止め、気軽に愚痴が言える相談場所です。

つらいとき、困ったとき、一人で悩まないでお電話ください。話をするだけで気持ちがずいぶん楽になるはずです。熱心な家族ほど追い詰められてしまいます。認知症の方は、介護者の心を敏感に感じ取ります。介護者がイライラしたり怒っていたりすると、相手にも伝わり、かえって介護がやりにくくなってしまいます。介護をしていくためには、まず介護者の健康と心のゆとりが必要です。

☎ 0562-31-1911 (月～金曜日 10時～16時 年末年始・祝日は除く)

### ●若年性認知症コールセンター

若年性認知症に関する電話相談ができます。ご本人やご家族、関係者からの相談を受けています。社会資源の情報提供とともに、その申請方法などをわかりやすくお伝えします。

若年性認知症コールセンターは、全国若年性認知症支援センターの事業として実施しています。

☎ 0800-100-2707(通話無料) (月～土曜日 10時～15時 年末年始、祝日は除く)

## ?愛知県若年性認知症総合支援センターとは?

若年性認知症のご本人やご家族だけではなく、勤務先の企業や地域包括支援センター、市町村等からの相談にも応じます。

若年性認知症について詳しくはP3をご覧ください。

☎ 0562-45-6207 (月～土曜日 10時～15時 年末年始、祝日は除く)



## 知っク! 情報!

### ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは?

万が一のときに備えて、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自分自身で考えたり、あなたの信頼する人たちと話し合ったりすることを「アドバンス・ケア・プランニング」といいます。

これらの話し合いは、もしもの時にあなたの信頼する人が、あなたの代わりに治療やケアについて難しい判断をする場合に重要な助けとなります。

話し合う機会を持ちましょう。

## 5 医療について

### ◇かかりつけ医

まずはかかりつけ医に相談してみましょう。専門医療機関の受診には、かかりつけ医からの紹介状があるとスムーズです。

その他、かかりつけ医の中で、認知症診断の知識・技術、家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を受講した「認知症サポート医」もいます。一覧は以下のホームページをご参照ください。

※愛知県医師会 <https://www.aichi.med.or.jp>

### ◇一宮市内で認知症の相談ができる病院(6か所)

病院名	所在地	電話番号
一宮市立市民病院	文京2-2-22	71-1911
上林記念病院	奥町字下口西89-1	61-0110
千秋病院	千秋町塩尻字山王1	77-0012
いまむら病院	今伊勢町本神戸字無量寺東17	73-8141
国井病院	木曾川町黒田三ノ通り32-1	87-5505
尾洲病院	浅井町小日比野字新太15	51-5522

### ◇認知症疾患医療センター(上林記念病院)

認知症専門の医療機関です。一般精神科、および認知症の通院と入院治療を行っています。受診の際は予約が必要です。

施設名	電話番号
認知症疾患医療センター (上林記念病院)	0586-80-8261



#### 知っク！情報！

##### かかりつけ薬局をもちましょう

かかりつけ薬局とは、身近で相談できる”いつもの薬局”を持つことです。自分のことを分かってくれている薬剤師がいる“マイ薬局”を1つに決めることで、お薬や健康のことで疑問や困ったことがあった時、体質や病歴などを理解してくれた上で相談することができます。

治療効果を高めるため、「かかりつけ薬局」として信頼のおける薬局を1つ決めておくことをお勧めします。

# 6 教えて！これからの生活

## 元気な体を維持したい

### ◇介護予防事業

市では、高齢者の方が、できる限り要介護状態にならないように、健康な生活を送るための介護予防事業を開催しています。

	教室名	対象者	問い合わせ先
短期予防 通所・訪問 サービス	令和5年9月まで 脳の健康教室、健脚ころばん塾、 お口の健康づくり教室、栄養改善 教室、いきいき訪問	要介護認定で要支援と認 定された方及び基本 チェックリストによりあんし ん介護予防事業の事業 対象者と判定された方	高年福祉課 地域支援 グループ ☎28-91 51
	令和5年10月から いちのみや元気塾、いきいき訪問		
一般介護 予防事業	頭と体の体操教室	要支援・要介護認定をう けていない高齢者	
一般介護 予防事業	貯筋教室、コグニバイク	すべての高齢者	

### ◇介護保険サービス、介護予防・生活支援サービス事業

#### ●通所介護(デイサービス)

デイサービスセンターに通い、食事・入浴の提供や、日常動作訓練・レクリエーションなどを行います。

#### ●通所リハビリテーション(デイケア)

医療施設や介護老人保健施設などに通い、理学療法士や作業療法士などによるリハビリテーションなどを行います。

その他、訪問リハビリテーションなどもあります。

詳細はホームページ(介護保険課監修)をご覧ください。

サービスの種類	問い合わせ先
介護予防・生活支援サービスについて	高年福祉課 地域支援グループ ☎28-9151
介護保険サービスについて	介護保険課 介護保険グループ(給付) ☎28-9018

# 人と交流できる場所 家族がホッとできる場所、学ぶ場所

サービスの種類	内容	問い合わせ先
認知症カフェ	認知症カフェは認知症の人や介護者、地域の人など誰もが参加できる集いの場です。認知症カフェの一覧は市ウェブサイトをご覧ください。 ID: 1033897	高年福祉課 地域支援グループ ☎28-9151
認知症介護家族交流会 ～ききょうの会～	認知症の人を介護している家族の方を対象に、月1回開催しています。介護者同士の交流を主に行い、認知症の人を介護している家族であればどなたでも参加していただけます。	
認知症介護家族支援教室	認知症の人を介護している家族の方の介護負担を軽減するために、認知症の基本的な知識や介護の仕方を学んだり、交流会を行います。	



## 知っク！情報！

### おでかけ広場、サロンについて

高齢者の方が気軽に立ち寄れる、地域の通いの場です。体操や茶話会などさまざまな活動を通じて、健康で生きがいをもって生活できるような地域づくりを行っています。詳しくは、高年福祉課発行の「通いの場マップ」をご覧ください。

問い合わせ先: 高年福祉課 地域支援グループ ☎28-9151

## 困ったときに助けてほしい

認知症と診断されたけれど、今まで通り自宅での生活を続けたいとき、在宅生活をサポートしてくれるサービス・支援があります。詳細は、「高齢者のための在宅福祉ガイド」をご覧ください。どうか、高年福祉課在宅福祉グループ ☎ 28-9021へご確認ください。

サービスの種類	内容
「ひとり暮らし高齢者台帳」への登録	登録した方には、地区の民生委員などが訪問し、見守りを行います。 (料金: 無料)
緊急連絡通報システム	病気や緊急時に、市が委託した業者の受付センターに通報される緊急通報装置を貸与します。(料金: 無料)
高齢者配食サービス	安否確認を行いながら昼食を配達します。ひとり暮らしの方は「ひとり暮らし高齢者台帳」への登録が必要です。(料金: 利用者負担あり)
認知症高齢者搜索支援サービス	認知症の人が行方不明になった場合、居場所を早期に発見できるシステムを活用し、家族等が安心して介護できるよう支援します。 (料金: 利用者負担あり)
認知症高齢者個人賠償責任保険	認知症の人が、日常生活における偶発的な事故で、法律上の賠償責任を負った場合、被害者に支払うべきお金を補償します。(料金: 無料) 「認知症高齢者搜索支援サービス」の利用が必要です。





## 知っク！情報！

### 介護保険によるサポート

#### 介護保険サービスとは？

介護をみんなで支えあう。それが、介護保険です。

介護保険制度は市区町村が運営をしています。40歳以上が加入者(被保険者)となって保険料を納め、介護が必要になったときには、費用の一部を支払ってサービスを利用できるしくみとなっています。

市の担当窓口(介護保険課)に「要介護認定」の申請をして、認定された区分に応じたサービスを受けることができます。

認知症の人だけでなく、家族にとっても役に立つ制度です。

介護の知識を広く持つ専門家「ケアマネジャー(介護支援専門員)」と利用するサービスの相談ができます。相談する人が増えることも心強いですね。

### 認定後に受けられるサービスの例

#### <在宅サービスの例>

サービスの種類	内容
訪問介護(ホームヘルプサービス)	ホームヘルパーが居宅に訪問し、身体介護や生活援助を行います。
訪問看護	医師の指示により看護師などが居宅を訪問して、療育上の世話や診療の補助をします。
通所介護(デイサービス)	デイサービスセンターで行う日帰りの日常生活支援です。
短期入所生活介護(ショートステイ)	介護老人福祉施設などに短期入所して日常生活支援や機能訓練などを行います。

#### <地域密着型サービスの例>

サービスの種類	内容
認知症対応型通所介護(認知症デイサービス)	認知症の利用者を対象にしたデイサービスセンターなどに通って受ける日常生活援助や機能訓練です。
小規模多機能型居宅介護	「通い」を中心として、要介護者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせるサービスを提供することで、在宅での生活継続を支援します。
看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせ、介護や看護のケアを一体的に行います。

# 住まいや施設のこと

## ◇介護保険サービス

詳細はホームページをご覧くださいか、介護保険課(給付) ☎28-9018へお問い合わせください。

サービスの種類	内容	対象者
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	寝たきりや認知症などで、常に介護が必要で自宅での生活が難しい方のための施設です。	原則として要介護3以上の方
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	認知症の要介護者に対して、共同生活を営む住居において入浴や排せつ、食事などの介護、その他日常生活上の世話や機能訓練を行います。	要支援1の方は利用することができません。要支援2の方は介護予防のための内容に限られます。
介護老人保健施設 (老人保健施設)	入所者に対してリハビリテーションなどの医療サービスを提供し、家庭への復帰を目指す施設です。	要介護1以上の方

## ◇介護保険外サービス

詳細は各施設へお問い合わせください。

サービスの種類	内容	対象者
有料老人ホーム	民間事業者によってさまざまなサービス内容がある施設 市ウェブサイト ID:1038652	自立～要介護5 (施設によっては要介護1～)
サービス付き高齢者向け住宅	バリアフリー、安否確認、生活相談を行うことが定められている、民間賃貸住宅 <a href="https://www.satsuki-jutaku.jp">https://www.satsuki-jutaku.jp</a>	60歳以上の高齢者

# 障害のある方へのサービス

状況によって利用可能な制度です。詳細は福祉のしおりをご覧くださいか、各問合せ先へご相談ください。

サービスの種類	内容	問い合わせ先
障害年金制度	病気やけがによって生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の方も含めて受け取ることができる年金です。 初めて医師の診療を受けた時に、国民年金に加入していた場合は「障害基礎年金」、厚生年金に加入していた場合は「障害厚生年金」が請求できます。	保険年金課 国民年金グループ ☎28-9014 (障害基礎年金について) 一宮年金事務所 ☎45-1418 (障害厚生年金について)
精神障害者保健福祉手帳	一定の精神障害の状態にある方に交付されるものです。	障害福祉課 障害福祉グループ (手帳、手当) ☎28-9017
自立支援医療(精神通院医療)	精神疾患の継続的な外来治療にかかる医療費を公費で負担することにより、経済的負担を軽減するものです。	障害福祉課 障害福祉グループ (手帳、手当) ☎28-9017
精神障害者医療費助成制度 後期高齢者福祉医療費助成制度	健康保険加入者で、 ① 自立支援医療(精神通院)受給者証をお持ちの方に対して、対象となる通院医療費の自己負担額(医療費の1割)を助成しています。 ② 精神障害者保健福祉手帳1級又は2級をお持ちの方に対して医療費の自己負担分を助成しています。(65歳から74歳の方は後期高齢者医療制度に加入している方が対象)	保険年金課 福祉医療グループ ☎28-9013

## 自分のことを自分で決めたい

サービスの種類	内容	問い合わせ先
日常生活自立支援事業	日常生活に不安を抱えている、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の出し入れ、書類の管理などをすることに不安のある方のために安心して暮らせるお手伝いをしています。	一宮市社会福祉協議会 ☎85-7024
成年後見制度	認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が十分ではない方を保護するための制度です。	名古屋家庭裁判所一宮支部 ☎73-3191 高年福祉課 地域支援グループ ☎28-9151 (高齢者) 福祉総合相談室 ☎28-9145 (高齢者以外)



## 知っク！情報！

### 消費者トラブル

認知症などで判断能力が衰えると悪徳商法や詐欺など消費者トラブルの被害にあいやすい傾向があります。

「自分は大丈夫」という油断をせず、家族など周囲にいる人は、見守りをしつつ何か困っている時に相談ができる関係を作っておくとよいでしょう。

### ＜困ったときに相談するところ＞

サービス名	内容	電話番号
消費者ホットライン	お近くの消費生活センターや消費生活相談窓口につながります。	☎188(イヤヤ！)
警察相談専用電話	電話をかけた地域を管轄する警察本部などの相談窓口につながります。	☎#9110 (携帯電話からも可)
法テラス (日本司法支援センター)	法的トラブルでの悩みについて、適切な法制度、関係機関を紹介します。	☎ (おなやみなし) 0570-078374

## ボランティアサービス(有償)について

### ◇ちょこボラサービス

ちょこっと助け合いボランティアサービスを省略した造語を事業名にしたもので、在宅での困りごとに対応した有償サービスです(専門的な内容を除く)。

公的サービス(介護保険等)に該当する方は、公的サービスを優先します。

依頼内容の例：腰が痛くて庭の草とりができない、電球の取り換えができない、清掃やゴミ出しができないので誰かに頼みたいなど

協力会員(住民)の助け合いを基調にした非営利の低料金サービスです。

利用対象者は、65歳以上のひとり暮らしの高齢者、70歳以上の高齢者のみの世帯になります。利用にあたっては、事前面談および会員登録が必要となります。

詳しい内容については、一宮市社会福祉協議会 ☎85-7024へご確認ください。

### 一宮市認知症支援ガイドブック

2022年7月発行

一宮市 高年福祉課 地域支援グループ

〒491-8501 一宮市本町2丁目5番6号

Tel 0586-28-9151